

シルバーだより

ましこ

— 第6号 —

- 発行日 平成28年3月31日
- 発行 公益社団法人
益子町シルバー
人材センター
- 設立年月日 平成8年2月6日
- 所在地 益子 1532-5
☎70-1113

<http://www.mashiko-sc.org>



緑地保全勉強会のようす

ごあいさつ



理事長 濱地 忠義

益子町シルバー人材センター
が設立され、二十周年を迎え
ることができました。

これもひとえに町民の皆様をはじめとする、
利用して頂く方々や、関係機関のご協力による
ものと心から感謝申し上げます。

さて、現在の社会環境は、少子・高齢化が進
み労働人口が減少している時期であります。こ
の為、シルバー人材センターの果たす役割は高
齢者の社会参加の受け皿として重要な役割を担っ
ていくと共に、町民からも多くの期待をされて
おります。

このような状況の下、シルバー人材センター
の理念であります「自主・自立、共働・共助」
をもとに、長年培われてきた豊かな経験や知識、
技術を活かし仕事を依頼して下さいた多くの皆
様方の多様なニーズに応えられるよう、一層努
力すると共に、地域の皆様方に信頼される魅力
あるセンターづくりに向けて会員はもとより、
役職員一丸となり、努力して参りますので、今
後とも皆様方の深いご理解とご支援ご協力をお
願い致しましてあいさつと致します。

平成27年度主な事業報告

- ◆平成27年
- 〔4月〕
 - ・理事会
 - ・新会員研修会
 - ・安全就業講習会(健康管理講習)
- 〔5月〕
 - ・入会説明会
 - ・決算監査
 - ・理事会
 - ・新会員研修会
 - ・安全就業講習会(安全適正勉強会)
- 〔6月〕
 - ・第20回定時総会
 - ・理事会
- 〔7月〕
 - ・安全パトロール実施月間
- 〔9月〕
 - ・理事会
 - ・新会員研修会
- 〔10月〕
 - ・安全パトロール実施月間
- 〔11月〕
 - ・新会員研修会
- 〔12月〕
 - ・シルバーの日(ふれあいフェスタ参加)
 - ・益子町民まつり参加PR活動
 - ・安全就業講習会(交通安全講習)
 - ・新会員研修会
- ◆平成28年
- 〔2月〕
 - ・ミニ門松製作開始
 - ・理事会
 - ・新会員研修会
- 〔3月〕
 - ・新会員研修会
 - ・作業機械取扱講習会
 - ・建物内装講習会
 - ・理事会
 - ・緑地保全勉強会(植木管理)
 - ・入会説明会

◆◆第20回定時総会◆◆

平成27年6月17日(水)に益子駅舎多目的ホールにおいて第20回定時総会が開催されました。大山事務局長の開会宣言の後、濱地副理事長あいさつ、来賓を代表して法師人副町長から祝辞を頂きました。当総会の議長は田野地区より稲垣日出一会員が選出され、報告事項、本日の議案、第1号議案から第3号議案までを審議し原案通り承認可決されました。第2号議案では大山事務局長の退任に伴い、新たな常務理事として菊地隆氏が選任されました。

シルバーの日



11月4日(土)、恒例による駅舎周辺及び親水公園等の環境美化活動(ゴミ拾い)を計画しておりましたが、皆さんのやる気とはうらはらに残念ながら雨となり、やむを得ず今年は中止となりました。当日はふれあいフェスタ(福祉まつり)開催日ということで、女性会員による豚汁の販売や正月用門松予約受付、またシルバー人材センターのPR活動を皆で精力的に行いました。雨が降る肌寒い日となりましたが、頂いた豚汁で温まり、来年はたくさんの方に環境美化活動ができればいいなと思います。

かわらばん

安全就業委員会

安全パトロール



7月と10月に実施した安全就業パトロールの結果は、概ね安全な就業スタイルであったと認められるものの、高所作業における安全帯の未使用がありました。未使用の理由は、作業動作に不具合が生じるとの事です。緩やかな傾斜の屋根での作業ですが、滑れば落下し、重篤事故への不安を感じます。安全、安心に対する過信、慢心を捨て「もしかしたら」で更なる安全作業に努められるようお願いいたします。

交通安全講習会



11月24日(火) 益子駅舎多目的ホールにて交通安全講習会を開催致しました。交通安全教育を担当する警察官らが日頃の成果を競う「県交通安全教育技能競技大会」で、最優秀賞を修めた、真岡警察署の中村優太さんと役場総務課の薄根千明さんを招き、高齢者の交通事故防止をテーマにした寸劇形式の交通講話で分かりやすく、楽しい講習会となりました。

健康管理講習会



平成27年4月15日、アプローズ益子において健康管理講習会を開催致しました。町職員や保健師の桜井さんを講師として招き、一人ひとりの健康管理の大切さを教えてくれました。中でも笑いの大切さを強調されて、自分でも恥ずかしくなるくらい大きな口を開けて、しかも大きな声で相手方と笑い合う「笑いヨガ」を体験。笑いの無い人生よりも、笑いのある日々の生活をした方がいいものづくづく思わされました。ワッハッハー！

緑地保全勉強会



平成27年3月10日、参加者12名と3月11日は13名で2日間にわたり教材豊富(樹木)な旧大羽小学校にて植木班の緑地保全勉強会を行いました。新会員さんもベテラン先輩の手際の良さに感心をもって見習っておりました。早く腕を磨いてお客様に喜ばれるような仕事をしたいと張り切って勉強会に参りました。道具の使い方や高所での作業、身の安全を確かめて、怪我の無いよう注意を払って行う事の大切さを学びました。

互助会だより



和氣藪々の旅

朝から晴天に恵まれ最高の旅行日和。目指す群馬県はかやぶきの郷葉師温泉。8時30分に役場を出発し、持ち寄ったおつまみを酒の肴に飲みながら過ごすバス

の中にはすぐに和氣藪々。歴史ある秘湯を堪能し、美味しい食事に舌鼓を鳴らす。カラオケも始まり気分は最高潮。楽しく皆笑顔で過ごすことができました。帰りに寄った、有名な上州もつ煮のお店でたくさん土産も買い、和氣藪々で過ごした楽しい時間もあつという間、大満足の旅行は帰路へととなりました。

日頃の感謝をこめて

恒例の互助会奉仕作業は10月2日(金)晴天に恵まれ秋晴れの中、60名の参加者のもと実施致しました。



3地区に分かれ、田野地区は農村環境改善センター周辺、七井地区は旧小宅小学校敷地内、益子地区は福祉センター周辺の除草や草刈り、庭木の剪定を実施したところです。各地区とも敷地が広く限られた範囲の作業となりました事をご了承願います。

平成27年度互助会事業報告

- 4月：第19回定期総会・花見会
- 5月：春の親睦日帰り旅行
- 9月：秋の親睦日帰り旅行
- 10月：奉仕作業
- 12月：忘年会
- 2月：第2回親睦将棋交流大会
レクリエーション大会

部会活動

- カラオケ部会
毎月第2、第4金曜日活動
- 囲碁将棋部会
毎月第2、第4水曜日活動

世界遺産の富岡製糸場見学



当日は生憎の雨にも負けず、旅立つた行先は、明治政府が掲げた富国強兵の一躍を担った近代日本の夜明け、群馬県富岡製糸場でした。世界遺産に登録された以降は多くの観光客が訪れるため、先行予約の末念願の見学が実現しました。

まず、現れたのが屋根の長さが約100mある国宝東繭倉庫の煉瓦造りの建物、操糸場は両面全面ガラス張りである。柱がなく、釜はフランス式の操糸器が設置されており、ここで女工たちが働いていたのかと懐古偲ばれる空間でした。

見学が終わると昼食は磯部温泉に移動して、民話の舌切り雀の宿で膳を取って満喫。帰路は疲れも知らずカラオケを楽しみながらの時間はあつという間に益子到着となりました。

いきいき笑顔のカラオケ部会

シルバー人材センター互助会にはカラオケ部会があります。10名の会員で毎月2回、楽しみながら活動しております。唄は声を出すと同時に歌詞等に頭を使うため、脳の活性化になり、大声で唄うのが呆け防止に最高に良いと言われている。また、常に咽を潤しながら声を出していないと声帯が細くなり、皺ができて声が出てしまいうす。体全体を使い、声を張り上げて唄っている姿は、はつらつとした元気そのものです。次回を楽しみに見合わせ、明日への希望を抱いていきます。

安心して下さい！皆元氣！

平成28年2月24日(水) 益子駅舎多目的ホールにて行われました。日頃は別々の仕事に従事する会員同士も顔を合わせ、輪投げや玉転がし、スプーンリレーに〇×クイズに挑戦しました。新たに試みた「玉転がし」は点数が書いてある『的』に向かってボールを転がし、止まった点数が得点になるという単純な競技。高得点の10点を皆が狙うがなかなか思っていたところには転がせず1点2点ばかり。それでも2人の方が10点を取り、周りから大きな拍手と歓声が沸き起こり、楽しい時間を過ごしました。



脳の老化防止に頭のトレーニング

我が囲碁将棋部会も発足して7年。部員一同和やかに楽しく、毎月第2、第4水曜日が来るのが待ち遠しい程です。今年も部会主催の将棋大会を事務局の方のご協力を賜り、第2回目を行う事ができました。将棋愛好者を迎え、一日中和氣藪々に時を過ごしました。皆さんも一緒に一局いかがですか。ぜひ遊びに来てくださいます。お待ちしております。

年末恒例門松作り

今年度もシルバーの独自事業であります門松作りを11月末から年末にかけて昨年同様、旧小宅小学校をお借りして行いました。毎年増える注文に対して製作する会員は変わらず7名。製作間では勝負となるのは配達前の1週間です。竹や松、梅などは早く切ってしまうと乾燥して色が褪せてしまいますので製作工程の最後に一気に組み上げます。毎年試行錯誤を繰り返して、皆様に喜んで頂けるよう会員一同頑張る製作しております。



新しい仲間紹介



村上 東市

自営の仕事の間、造園業を営む義弟の手伝いの経験や、知識を活かしたいと思い、入会しました。植木班に所属し、まず驚いたのがその技術の高さ。見習う部分も多く、先輩方との作業は日々勉強です。夢中になり一生懸命に取り組む時間は早く過ぎます。一つとして同じ木が無い中、自分の理想に近い仕上がりが出来た時はとても嬉しいです。新たな職種に挑戦した私はとても新鮮で楽しい時間を過ごしています。今後の目標は、少しでも確実に仕事をしたいと思っています。



入澤 敬子

親をデイサービスに見送ると、家事を済ませると退屈な時間が始まる。自分の周りにはシルバーで働いている方が多く、自分でもできるのではと思入会した。週2回程度の施設の清掃を任せられ、慣れるまでは大変だったが今では心地よい汗を感じながら作業できるほどになった。シルバーで再スタートを切った私の目標は、自分の体を大切に、少しでも長く仕事を続けていきたい。退屈だった日々も人とのふれあいが少し増えただけで、自分の生活にメリハリがついたことを嬉しく思います。



八木澤和子

勤めていた所が定年になり、しばらく家で自由な時間を楽しんでいたのですが、次第に退屈になり、週に2日くらい働いてみたいなと思っていたら、シルバー人材はどう？と友人に言われ思い切って入会しました。しばらくして仕事を紹介して頂き、不安でしたが先輩の方々が親切に教えてくれ安心しました。また、たくさんのお会いも楽しく、張りのある日々を過ごしています。



坂田 秀喜

何かできる仕事はないかと思入会させて頂きました。農作業や庭木剪定後の枝片付けなどの仕事をさせて頂いて頂きました。どの仕事も初めての経験で不安でしたが、先輩の皆さんから教えていただき何とかこなすことができました。私は家庭菜園をやっているので農業の知識を得られ大変参考になります。現在66歳ですが体力も気力も充実した毎日を送ることができ、仕事をさせて頂いて良かったことを嬉しく思っています。これからも仲間と一緒にずっと仕事ができるよう頑張りたいと思っています。



櫻井 眞之

定年を迎えて半いた自由な時間は、退屈な時間と変わり、何か体を動かしたいという思いで入会しました。多少の経験を活かし私は植木班に属し、責任と緊張感を持つて大切な植木を剪定させて頂いておられます。一生懸命にやった仕事に対し、お客様から褒めて貰えた事が何よりも嬉しかったし、次の仕事への張り合いが出ます。剪定する樹木はどれも違うので、先輩の力を借りなくても、自分の判断でこの仕事ができるようになるのがこれからの目標です。



黒古トモ子

老いても1日2、3時間の仕事ができることと、思いシルバーに登録しました。シルバーの仕事は、自分に合った働き方ができ、体に負担やストレスを溜めず、健康と生活にメリハリを付けるために入会した私にはぴったりの場所でした。お陰様で体は健康で、趣味のトレッキングを兼ねた旅行にも数多く行くことができ、家計も潤い、心も潤い、毎日が充実した日々を送っております。これからも健康には十分気を付けて、無理なく楽しみながら続けていきたいと思っています。

平成27年度役員

理事長	濱地 忠義 (会員)
副理事長	稲垣日出一 (会員)
理事	大内 正美 (高齢者支援課)
理事	吉川マサ子 (会員)
理事	大塚ユウ子 (会員)
理事	竹浦 徳良 (会員)
理事	秋山 和賢 (会員)
理事	佐藤 伸 (会員)
理事	鶴見 武 (会員)
理事	高橋 幸雄 (会員)
理事	菊地 隆 (事務局長)
監事	村田 直昭 (社会福祉協議会)
監事	菊池 実 (会員)



◆平成27年度入会者

男性：20名
女性：7名
合計：27名

◆現会員数 (3月現在)

男性：103名
女性：61名
合計：164名

編集後記

シルバーだよりも、お陰様で第6号発行の運びとなりました。できるだけ多くの方に、シルバー会員の活動状況をお伝えしたく、写真を多く活用し編集いたしました。ご講読頂きました皆様よりご意見等頂ければ幸いです。

【広報委員】

濱地 忠義
稲垣 日出一
佐藤 伸
高橋 幸雄

新事務局長あいさつ



菊地 隆

生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的として、地域の皆様に喜ばれる、そして頼りにされるシルバー人材センターを目指したいと思っております。今後ともご支援ご協力をお願い致します。

【事務局】

事務局長 菊地 隆
事務職員 長尾 京子
事務職員 黒子 聡久